

特別講演会報告

岩手県立大学長の西澤潤一先生をお招きし、特別講演会を行いましたのでご報告します。



創立110周年記念式典の講演会も兼ねて、『未見の我を発見する』という演題でご講演をいただきました。科学技術が人類の繁栄に果たした役割を、エネルギーの視点から説明し、半導体の開発秘話等を交えながら、常に努力を怠らない者にのみ、新たな発見や栄光が舞い込むことを、ご自身の経験談をもとにお話をされ、来賓の方、同窓生の方、そして本校生徒・職員が真剣な眼差しで西澤先生のお話に耳を傾けていました。

西澤先生ご自身の高校時代に県知事が言われた『未見の我を発見せよ』という言葉を経に研究に打ち込んでこられ、『人間には親や自分も知らない長所が必ずある、それを早く見つけて今後の人生に生かしていったほしい』、『科学技術は人間の生活を豊かにするためのものであり、科学技術に携わる人はそのことを十分に理解している道徳的にも優れた人間でなければならない』、『多くの人が当たり前だと思っていることや小さなことの中にも貴重な大発見があるので、見逃さずに納得のいくまで実験・研究を進めるべきである』など、ご自身の科学者としての体験談を交えながら、長時間にわたりお話をしていただきました。

「未見の我を発見せよ」というメッセージは、SSH事業を推進する上で根幹にかかわる内容をもっており、今回の講演会はSSH事業を開始した初年度において、誠に時宜を得たものとなりました。

また、講演会終了後、本校図書館にある先生の著書に好きな言葉のサインをいただきましたのでご紹介します。



パソコン甲子園 全国大会出場!!

アドバンスコンピュータ部



4月に新設されたアドバンスコンピュータ部が、去る9月6日(土)に160余チームが参加し行われたパソコン甲子園2003『プログラミング技術部門』(主催:福島県・会津大学・全国高等学校パソコンコンクール実行委員会)の予選を見事突破し、11月22日に福島県で開催される本選に出場することになりました。出場するのは1年9Hの尾崎順一君、斉藤学君、中村翔太君の3名です。入賞目指して頑張ってきて下さい。

アドバンスコンピュータ部は、SSH推進事業の科学系部活動の活性化の一つとして新設された部です。部員は現在9名(兼部者を含む)で、理科棟4階の部室で活動をしています。先月行われた一泉祭でも、ゲームコーナーを開設し大盛況でした。これからも色々なコンテストに応募し入選を目指し頑張りたいです。



第3回SSH推進委員会(校内) 報告

上記委員会が9月29日に開催されましたのでご報告します。

まず、後期から始まる「コスモサイエンス」や「つくばサイエンスツアー」の日程等について説明がありました。(この内容については『SSHだより第1号』をご覧ください。)続いて来年度の事業計画について説明をしました。来年度は学校設定科目の「コスモサイエンス」や「AIプロジェクト」が始まります。その2科目については、教員配置等の問題があるため今後担当者による検討会を行い、授業をどのように進めていくかなどについて検討することになりました。

来年度の予算については、今年より減額となる見通しから、図書費や消耗品・備品が今年度より少なくなる予定です。また、今年度の報告書については「目次」を提示しました。担当者及び頁数の割り振りを次回の推進委員会で検討することとなりました。

課題が山積みのSSHですが、全職員の協力を頂き事業を進めていきたいと思しますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

あとがき

SSH推進事業の一つとはいえ、情報関連機器ということで全ての予算要求をカットされてしまったコンピューター部の活躍は非常に嬉しい限りです。出場する3名は11月21日から3泊4日の日程で大会に参加します。また、その直後の26日からはつくばサイエンスツアーも控えており、体調管理が大変ですが、全国大会出場ということで昨年の化学部に続き入賞目指してがんばってきて欲しいと思います。

いよいよ20日に学校設定科目「コスモサイエンス」が始まりました。17日4限目に簡単なオリエンテーションを行い授業の準備を進めてきました。第1回は金沢大学工学部の田中一郎教授をお招きして「科学技術の発展」について講義していただきました。少しでも科学への興味関心を引き起こし、将来を考える材料になってくれることを願っています。(詳細については次号でお知らせします)